

「桃山の美とこころ」が遺したもの

1



狩野永徳筆「唐獅子図屏風」宮内庁三の丸尚蔵館所蔵

傾く静かに

春日井

瀬戸美濃

稲沢

小野道風・黄瀬戸茶碗・荻須高德：尾張から時空をこえて

「かたむく」と「かぶく」

「傾く」には二つの意味があります

平安、桃山、明治の各時代で

新しい表現を模索した者たちは

「かたむく」と「かぶく」を繰り返しながら

その時代ならではの方法で

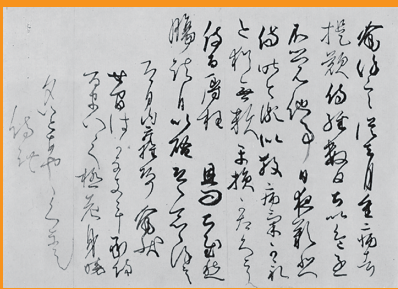
芸術を生み出してきました

小野道風、黄瀬戸茶碗、荻須高德

尾張が生んだ芸術を

語りと映像と演奏で紐解く

「対話シヨ」の幕が開きます



「小野道風書状」複製

出典「平安時代仮名書状の研究」

久曾神昇著 風間書房発行

昭和51年5月31日新訂版



黄伊羅保茶碗 銘武蔵野

野村美術館所蔵

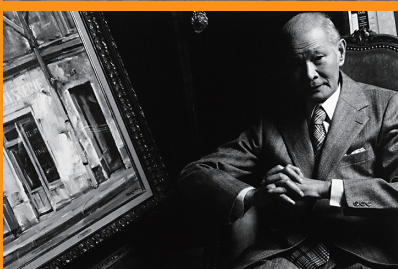


オボンヴィヴァン：荻須高德

制作年1972年

稲沢市荻須記念美術館所蔵

© ADAGP Paris & JASPAR, Tokyo.
2023 B0659



荻須高德

撮影：秋山庄太郎

写真提供：秋山庄太郎写真芸術館

2023

9.24^日

開場12:30
開演13:30
終演予定16:30

愛知県芸術劇場 小ホール (愛知芸術文化センター地下1階)

主催＝日本の伝統文化をつなぐ実行委員会 後援＝愛知県・名古屋市

チケット料金

A席:3,000円 (正面/自由席) / B席:2,000円 (上手脇・下手脇/自由席) / 学生 (中・高・大学生):1,000円



令和5年度文化芸術振興費補助金
地域文化財総合活用推進事業